

No.	006	—	3007	事務事業名	地域生活支援事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	社会福祉課	係名	障害福祉係	電話番号	089-964-4406	メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	該当	事業期間	18年度～年度 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	4 障害者施策の充実		主要施策	(3)障害福祉サービスの提供				
	事業の対象	障害者及び障害児				根拠法令	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律						
	事業の目的	最終的	障害のある人等が自立して日常生活や社会生活を営むことができるように、地域の特性や利用者の状況に応じて効率的・効果的に実施していきます。			今年度							
	活動内容	①	移動支援			④	コミュニケーション支援事業						
		②	日中一時支援事業			⑤	相談支援事業						
		③	日常生活用具給付事業										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標			
				業務の内容により、指標設定にはなじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
ODO	予算費目	会計	一般会計		費目名	民生		費					
	直接事業費		平成 23 年度決算	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	備考							
		国・県支出金	22,066 千円	22,579 千円	27,385 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	20,797 千円	16,755 千円	24,801 千円								
	計(A)	42,863 千円	39,334 千円	52,186 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.711 人	4,294 千円	0.670 人	4,053 千円	0.670 人	4,083 千円					
臨時職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.225 人	422 千円	0.225 人	424 千円						
全体事業費(A+B)		47,157 千円		43,808 千円		56,693 千円							
一次評価者	障害福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	障害者自立支援法、障害福祉計画に基づき、市で実施することが義務付けられており、必要性が十分にある事業ですが、利用者負担の軽減等について検討の余地があると考えます。												
有効性	障害者の能力・適性に応じ、自立した日常生活や社会生活が営めるように、利用者の方々の状況に応じて柔軟に対応できる各種サービスが実施されており、有効な事業です。												
達成度	十分達成していると思いますが、今後、ニーズの多様化、複雑化が予想されますので、改善すべき点は改善し、制度の一層の充実を図っていく必要があると考えます。												
効率性	新システムの導入・活用により、適正な管理及び正確かつ迅速な対応を一層充実させる必要があると考えます。												
当面の課題	①利用者負担の軽減、事業所への報酬単価について検討する必要があります。 ②利用率の低いサービスがあります。												
改革計画	①利用者負担、報酬単価を見直し、改定する必要性のあるものは順次改定を行います。 ②サービスの利用状況を把握、分析するとともに、サービスの周知徹底を図ります。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	障害者の能力・適性に応じ必要な各種サービスを提供し、自立した日常生活や社会生活が営まれるために必要な事業です。												

No.	006	—	3016	事務事業名	障害者虐待防止対策事業	細事務事業名		公的関与	1				
PLAN	課名	社会福祉課		係名	障害福祉係		電話番号	089-964-4406		メールアドレス	syakaifukushi@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度	～	年度	期間設定なし
	総合計画	政策目標	第2章 みんなが元気になる健康福祉のまち		政策項目	4 障害者施策の充実		主要施策	(1)障害者施策の総合的推進				
	事業の対象	障害者及び障害児					根拠法令	障害者虐待防止法					
	事業の目的	最終的	障害者虐待の防止、虐待を受けた障害者の迅速かつ適切な保護及び自立の支援並びに養護者に対する適切な支援を行います。				今年度	同じ					
	活動内容	①	障害者虐待防止の体制整備				④	障害者虐待に関する普及啓発					
		②	関係機関の連携強化				⑤						
		③	保健・福祉・医療関係機関の従事者に対する研修										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	最終目標		
		成果指標を設けることになじまない。					目標						
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	民生			費			
	直接事業費		平成	23	年度決算	平成	24	年度決算	平成	25	年度予算	備考	
		国・県支出金			0千円			121千円			0千円		
		地方債			0千円			0千円			0千円		
		その他特定財源			0千円			0千円			0千円		
		一般財源			0千円			113千円			0千円		
		計(A)			0千円			234千円			0千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000	人	0千円	0.099	人	599千円	0.099	人	603千円		
		臨時職員工数・経費	0.000	人	0千円	0.000	人	0千円	0.000	人	0千円		
	全体事業費(A+B)				0千円			833千円			603千円		
一次評価者	障害福祉係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	障害者虐待防止法に基づき、市の責務として義務付けられており、障害者虐待の防止に対応するため、必要な事業です。												
有効性	障害者虐待の防止に対応するために必要な事業であり、適切な支援を行うために有効です。												
達成度	要綱やマニュアルの策定、障害者虐待防止センターの設置などは整備しているが、今後、体制の整備について一層の充実を図っていく必要があると考えます。												
効率性	障害者虐待防止法に基づき、市の責務として義務付けられているが、一部業務を社会福祉法人に委託することにより、効率的に事業実施が行える可能性があると考えます。												
当面の課題	平成24年10月1日の法律施行に伴い、要綱やマニュアルの策定は完了し、関係機関への協力依頼もし、対応のための体制整備は行っているが、24年度中は相談・通報・届出等はなく、虐待に対する適正な対応ができるかどうか当面の課題です。												
改計画	障害者虐待の防止、虐待を受けた障害者の迅速かつ適切な保護及び自立の支援並びに養護者に対する適切な支援を行うためには、平成24年度に策定した要綱やマニュアルに基づき、体制の整備や関係機関との連携強化を一層充実させる必要があります。また、障害者虐待の防止や早期発見、障害者及び養護者に対する支援に適切に対応できるよう、関係機関の従事者の研修への参加を促進する必要があります。												
二次評価者	社会福祉課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	地域における関係機関等の協力体制の整備や支援体制の強化を図り、障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その後の適切な支援を行うため必要な事業です。												